

## 公共施設利用時の感染症対策チェックシート

提出日 令和 年 月 日

区分	チェック項目	チェック
利用内容	利用内容は、感染リスクを高める3条件 (①換気が悪い密閉空間、②人が密集する場所、③近距離で会話や発生が行われる密接場面)で無いよう注意すること。	
利用前の条件	利用者への事前の案内として、①～⑤のいずれかに該当する人には、利用を控えてもらうよう呼び掛ける。 ①高齢者や基礎疾患のある人など、感染すると重症化するおそれが高い人。 ②利用の当日に風邪症状がある人、体調不良の人、咳がある人。 ③過去2週間以内に発熱や風邪症状で受診や服薬等をした人。 ④過去2週間以内に海外から帰国（入国）した人。 ⑤感染者と濃厚接触者のあった人。	
	利用場所のドアノブ・手すり等の消毒素材として、利用者側においてもアルコールシート等の調達に努める。	
	利用団体の構成員の体調チェックを行い、発熱や風邪症状がないことを確認するとともに、該当する者がいた場合は参加を不可とする。	
施設利用当日	利用者への当日の案内として、①～⑤のいずれかに該当する人には参加を控えてもらう。 また、利用者には「せきエチケット」を守ってもらうよう、張り紙などによりアナウンスする。	
	応援は最小限にとどめ、保護者においても必要な送迎のみとする。	
	①高齢者や基礎疾患のある人など、感染すると重症化するおそれが高い人。 ②利用の当日に風邪症状がある人、体調不良の人、体調不良の人。 ③過去2週間以内に発熱や風邪症状で受診や服薬等をした人。 ④過去2週間以内に海外から帰国（入国）した人。 ⑤感染者と濃厚接触者のあった人。	
	利用者の入館の際に手の消毒を促すようにし、密集して入館しないように誘導する。	
	利用者が密集しないよう席の配置を離すなどの対策を講じ、できるだけそれぞれの距離が2メートル空けるよう図る。	
	室内において窓等が開けられる所は1～2時間ごとに5～10分程度、2方向の窓を同時に開けて換気する。	
	会場の換気対策として、定期的にはスタッフにより、換気を行います。（1～2時間ごとに5～10分程）	
	マイクなどの共用品はできるだけ使用しないようにする。使用する場合は使用者を限定するなどの策を講じること。	
	歌唱やダンス、グループワークなどは避け、スポーツにおいても可能な限り接触を避けてお互いの距離を取り、声援等大きな発声はさせないようにする。また、飲食がある場合は、パッケージされた軽食の提供等の工夫をする。	
	後日感染者の施設利用の参加事実が判明した場合に備えて、後で利用者につながるよう観覧者も含め利用団体において氏名・電話番号などの把握策を講じるようにする。	
利用終了後は館内での不要な滞在を避け、速やかに退館するようにする。		
事後	施設利用後、14日以内に利用者の中から感染者が発生した場合は、三木山総合公園（0794-83-4442） 帰国者・接触者相談センター（加東健康福祉事務所0795-42-9436）に連絡を入れること。	

主催者として、上記の内容を順守して施設を利用します。

(利用日時) 令和 年 月 日 午前・午後 時 分 ～ 午前・午後 時 分

(利用場所)

(利用目的)

(主催者の団体名)

使用人数：

(主催者の代表名)

連絡先：

注1：チェック欄には○か×かを記入してください。

注2：チェック欄全てが○の場合は施設利用可能です。

注3：チェックシートは当日、施設利用前に記入し、受付に提出してください。（※提出が無い場合は、ご利用出来ません）

注4：代表者の方はグループメンバー全員の氏名、連絡先、住所を把握しておいてください。

【個人情報の保護について】

収集した個人情報は、感染症対策のみに使用し、目的外には使用しません。

指定管理者：アシックスコミュニティー創造グループ